

BVDの清浄化をお手伝いします！

Q

牛ウイルス性下痢症（BVD）



って どんな病気？

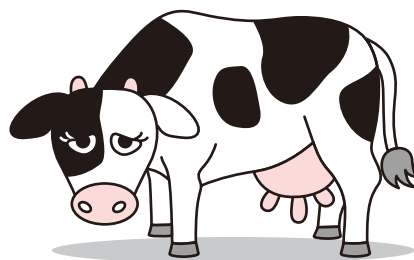
A

急性感染（一過性）と持続性感染（PI）がある。

季節・地域に関係なく発生。

届出伝染病に指定。

あなたの
農場は 大丈夫？



- ★ 死流産や虚弱などの異常産が多い。
- ★ 慢性的な下痢や発熱・呼吸器症状を示す牛が多い。



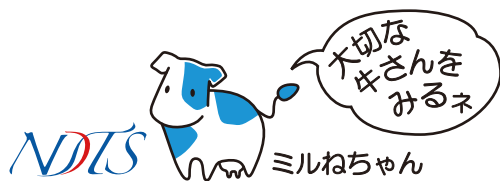
PI 牛が潜んでいるかもしれません。

BVDの対策
をしましょう。

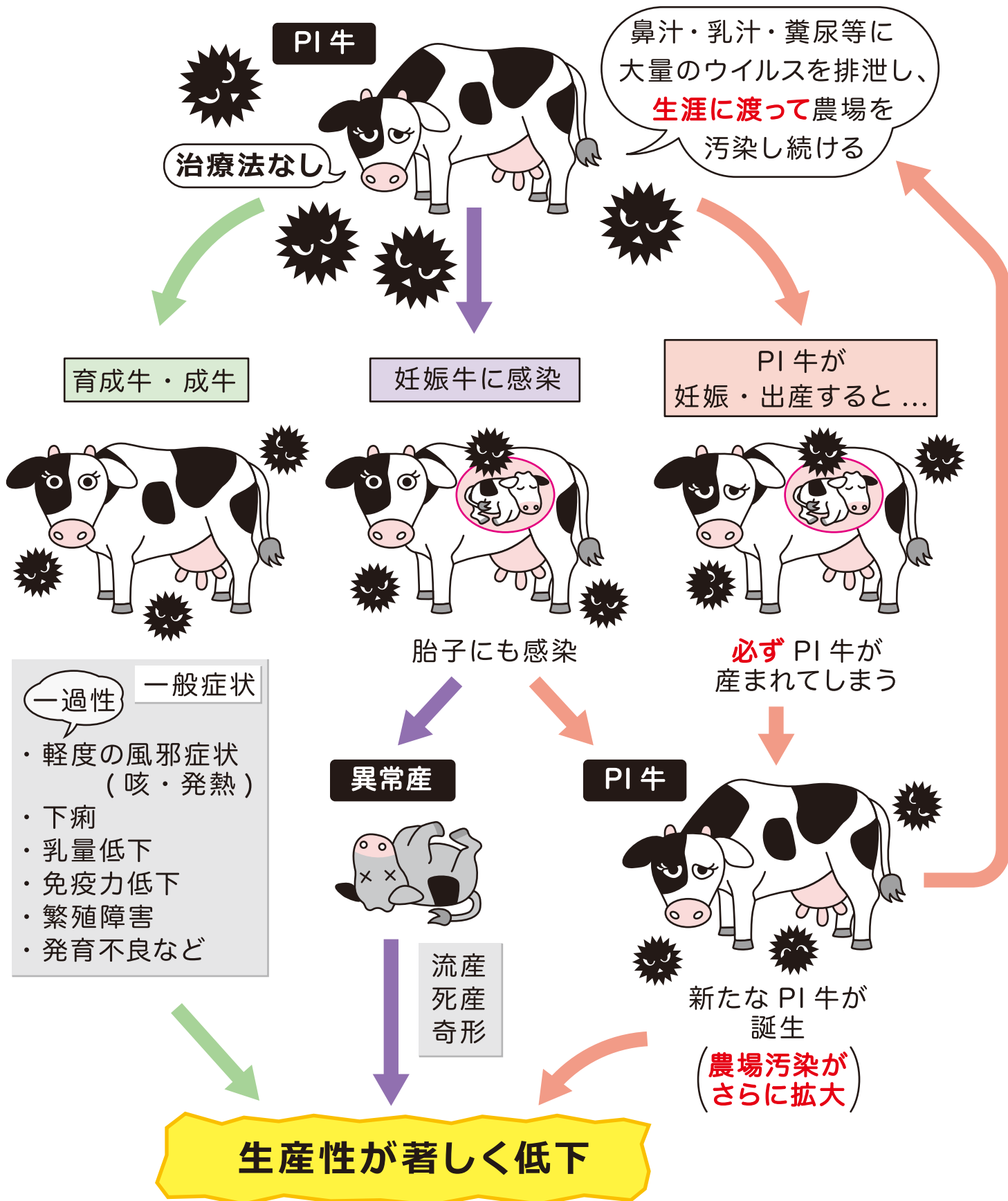


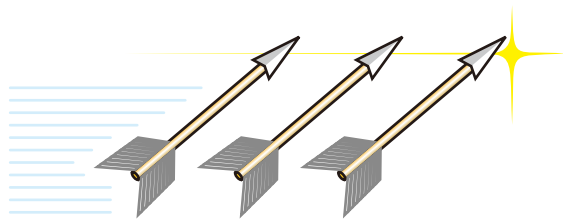


PI 牛の早期摘発が重要



【 1 頭の PI 牛が与える影響 】





BVDに有効な 3 本の施策



どれか一つが欠けても十分な効果は得られません

① ワクチン接種

全ての牛に毎年、追加接種を実施。
かかりつけの獣医師にご相談ください。

② PI 牛を摘発・淘汰

- ・ バルク乳・血清・耳片・唾液を用いた
スクリーニング検査
- ・ 新生子牛・調子の悪い牛は
個別検査

③ 農場へのウイルス侵入防止

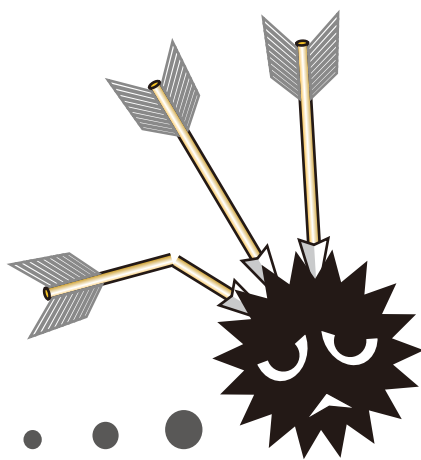
- ・ **導入牛の検査**と隔離
- ・ 消毒などの日常の衛生管理を徹底

② と ③ をお手伝いします！

弊社の遺伝子分析サービスは**新生子牛**から検査可能



有効な対策を実施して、
BVD から農場を守りましょう



NDTS 日本動物特殊診断株式会社
<http://www.ndts.co.jp>

〒061-1374 北海道恵庭市恵み野北3丁目1番1
恵庭リサーチ・ビジネスパークセンタービルE-304号室
TEL : 0123-25-5886 FAX : 0123-25-5887